



あきおおた 議会だより

第62号

発行
令和3年8月5日



- 6月定例会報告…………… 2
- 6月議会で決まったこと…………… 3
- 一般質問(9人)…………… 4～13

- 6月定例会行政報告(抜粋)・注目記事…………… 14
- 特集、広報・広聴調査特別委員会からのお知らせ… 15
- 各委員会報告等・編集後記…………… 16

発行／安芸太田町議会 編集／安芸太田町議会広報・広聴調査特別委員会

〒731-3810 広島県山県郡安芸太田町大字戸河内784番地1 ☎0826-28-1965

6月 定例会

6月定例会は、6月4日から11日までの8日間の会期で開催されました。

今回の定例会の提案議案は、10議案と少なく、裁決が割れる議案もなく質疑も少ない中で、全議案全会一致で可決しました。

議案第49号

安芸太田町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について（可決）

●議案内容

令和2年度まで、町職員が直接、収集運搬していた「生し尿」について、令和3年4月から委託業務として、民間事業者が収集運搬していますが、令和3年10月から、民間事業者への許可業務として実施するための条例改正です。

■質問 許可業務となれば、民間事業者が料金を決定することとなるが、料金の決定に当たり、町の料金への関与は、どうなるのか？

■答弁 町では、昨年12月に「し尿処理料金の改定を行う際の町への意見提出等に関する要綱」を制定しており、事業者が料金改定する場合、町へ意見を求めることとしています。

議案第51号

令和3年度安芸太田町一般会計補正予算（第1号）（可決）

●一般会計補正予算（歳入・歳出）

- ・補正額 **7,329万円増額**
- ・補正後の予算総額 **79億6,500万円**

歳入の主なもの

- ・国の補助金 **4,777万円**
- ・基金繰入金（貯金の取り崩し） **2,552万円**

歳出の主なもの

- ・民間福祉施設職員寮整備補助金 **656万円**
- ・児童福祉手当給付事業 **540万円**
- ・新型コロナウイルスワクチン接種促進のための委託料 **1,400万円**
- ・65歳以上高齢者ワクチン接種促進のための「商品券」配布事業 **640万円**
- ・町管理の橋梁施設改良事業 **3,500万円**（設計4橋 修繕2橋）

■質問 新型コロナワクチンの65歳以上接種促進のための、2千円の商品券配布事業について、町の高齢者の接種予約状況は、8割を超えており、今は、商品券配布より、非常事態宣言で苦しむ町内事業者や子育て支援へ向けるべきではないのか？

コロナ対策に関して、町内事業者等の支援を打ちだすべき。町長の決断を求める。

■答弁 高齢者への商品券配布は、町内の接種会場が、町内3か所のため、交通費支援及び町内の消費喚起を目的に発行するものです。

ワクチン接種の予約率が高い中で、配布時期の課題も考えましたが、ご理解をお願いします。町内事業者支援は、別途検討してまいります。

6月定例会で決まったこと！

令和3年第3回定例会（6月議会 6月4日～11日）

議案番号	件名	採決
議案第45号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	全会一致
議案第46号	安芸太田町内黒山財産区財産の管理及び処分に関する条例の制定について	//
議案第47号	安芸太田町環境保全審議会条例の一部改正について	//
議案第48号	安芸太田町介護保険条例の一部改正について	//
議案第49号	安芸太田町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	//
議案第50号	工事請負契約の変更について	//
議案第51号	令和3年度安芸太田町一般会計補正予算（第1号）	//
議案第52号	令和3年度安芸太田町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	//
議案第53号	令和3年度安芸太田町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	//
議案第54号	令和3年度安芸太田町病院事業会計補正予算（第1号）	//
発議第2号	安芸太田町議会会議規則の一部を改正する規則案の提出について	決議
陳情第8号	日本政府に核兵器禁止条約への署名、批准を求める要望について	採択
発委第1号	日本政府に核兵器禁止条約への署名、批准を求める意見書の提出について	決議
陳情第9号	新型コロナワクチン接種の危険性に関する陳情書	継続審査

賛否の分かれた議案の表決結果の公表について

●議会改革の一環で、6月定例会から、議案審議結果のうち、賛否が分かれた議案について、議員の賛否を公表することに決まりました。（6月定例会は、全ての議案が全会一致でしたが、次回議会から賛否が分かれた議案等のみ、下記の様式で公表します。）

■6月定例会結果

議員名 議案 番号等	角 田 伸 一	斉 藤 マ ユ ミ	佐 々 木 道 則	小 島 俊 二	末 田 健 治	大 江 厚 子	影 井 伊 久 美	田 島 清	矢 立 孝 彦	津 田 宏	佐 々 木 美 知 夫	中 本 正 廣
議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第46号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第47号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第48号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第49号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第50号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第51号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第52号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第53号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第54号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発委第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

【○賛成 ●反対】 ※議長は賛否に関わることができません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「採決権」が認められています。



9人の議員が町政を問いました！

一般質問とは 議員が町民の代表として、町の行政全般に対し、現在の状況や将来の方針等を質問することで、政策の見直しや提言等を行います。

6月定例会では、6月7日、8日の2日間で、9人の議員が一般質問を行いました。

ページ	質問議員	質問項目
5	角 田 伸 一	◎防災について ◎重点道の駅「来夢とごうち」について ・森林経営管理事業について ・（仮称）広島西ウインドファーム事業について
6	佐々木 美知夫	◎新型コロナウイルス感染症防止対策について
7	大 江 厚 子	◎国・地方自治体のデジタル推進化について ◎学校（認定こども園・保育所）給食について ◎新型コロナワクチン接種について
8	田 島 清	◎防災・減災について ◎生活道路の維持管理について
9	斉 藤 マユミ	◎安芸太田町の未来について ◎広島県道路整備計画について ◎ごみ減量・分別について
10	佐々木 道 則	◎中期財政運営計画について ◎公共施設の総合管理について
11	矢 立 孝 彦	◎新型コロナウイルスワクチン接種予約方法等の改善について ・病院事業「新経営改革プラン策定」の概況について ◎橋本町政の「骨太プログラム」について（その1）
12	影 井 伊久美	◎本町における食育の現状とオーガニック給食の導入について ◎道の駅「来夢とごうち」再整備事業について ◎一般社団法人地域商社あきおおたの現状について
13	小 島 俊 二	◎新型コロナウイルス対策について（町内中小事業者支援対策） ◎町長の政治的スタンスについて（政治家としての立ち位置について） ・ふるさと納税の推進について ◎議会改革に関する町長の基本的な考え方 ◎安芸太田町行財政改革について ・地域づくり支援事業について

（注）◎印の質問・答弁の概要を、次ページ以降に、掲載しています。

安芸太田町のここが聞きたい!!



角田 伸一 議員

問

安芸太田町国土強靱化
地域計画とは

答

強靱な地域づくりの指針

問

安芸太田町国土強靱化地域
計画の基本目標・重点的に対応
すべき事態は何か。

答

町長

安芸太田町国土強靱化地域計画は、本町における国土強靱化施策の推進に関する基本的な計画で、第二次長期総合計画との整合、調和を図りつつ、本町の指針として定めたものです。

計画の目標についても、町としては四つの目標を設定しています。一つは、人命の保護が最大限に図られるということ。

二つ目が、町及び社会の重要な機能が致命的な障害を受けず維持されること。

三つ目が、町民の財産及び公共施設に係る被害の最小化に資すること。

四つ目が迅速な復旧復興に資することということ。

本町として対応するべき自然災害として2種類の災害を想定しています。一つは、台風や豪雨等による風水害、またもう一つが、大規模地震による被害で、県の被害想定調査に基づき、本町における最大被害が想定されることでも

起こりうる直下型の地震を想定しています。



道の駅「来夢とごうち」
建設は

問

道の駅来夢とごうちの、建設スケジュールについて。また、地域商社を主体とした事業展開で、地域の活性化を図るという構想実現のための取組の状況はどうなっているか。

答

町長

昨年の夏から、役場だけではなく、商社の職員も一体となって議論を進めさせていただいています。町内の観光事業者、産業振興産業の事業者にも関わっていただき、全体で議論を進めていく体制をつくっていききたいと思っています。

産業観光課長

観光振興基本方針は、道の駅を含め観光行政施設の利活用や、新しい指標の追加など、観光によるまちづくりを、地域商社と議論を深めているところです。

産業振興基本方針では、特に産直市の充実を図る戦略を策定しており、産直市を通じて、町全体でもうかる仕組みづくりを策定するための議論を開始しています。



道の駅「来夢とごうち」

問

予約支援に、町職員の配置の考えはあるか



佐々木美知夫 議員

答

民生委員、ケアマネジャーさんにもご協力を

新型コロナウイルス感染症防止対策について

問

新型コロナウイルス感染症の防止対策は、本町でも、緊急事態宣言後も厳しく対策されていると思われるが、課題に対する具体的な取り組みについて伺う。

問

ワクチン接種予約に関する課題。(WEBや電話による予約)全国的にも事前予約の混乱が指摘され、ある自治体では行政職員を配置し、高齢者の予約支援を行っているとの報道があるが、本町の支援職員の配置の考えはあるか。

答

町長

町民の皆様にはご不便をおかけしたところです。

今後は予約の仕方がわからない方もおられますので、その方々については、役場からの確認電話や民生委員、ケアマネジャーさんにもご協力をして頂いて、予約支援を考えています。



問

長く続く緊急事態宣言に、外出意欲にかられ市内外から感染発生のリスクを避け「密」にならない郊外へ外出し、本町へも休日には「道の駅」周辺は大変混雑しているが感染症対策は？

答

産業観光課長

これまでの感染症対策の継続をしており、緊急事態宣言後、持ち帰りを主とした形態と営業時間の短縮要請をしました。利用者向けには、交流スペースの机にはアクリル板の設置や、土日の利用状況に合わせ、注意喚起のために役場職員と地域商社職員で見回りを実施しました。また、注意喚起の看板の文字を大きくし、休憩スペースの椅子を撤去したりとか、遊具の使用禁止を行っています。

問

感染者発生時、無線放送にて住民への情報発信をされているが、単なる感染者発生情報と注意喚起であり、もし分かるのであれば地区名くらいはお知らせしてもいいのではないか。(筒賀、加計、戸河内、安野など)

答

町長

感染者発生が確認された場合、公開する情報は個人情報が含まれることから、本町だけでなく県全体の申し合わせにより、統一して対応しています。

問

町内小中学校では、全校児童・生徒に対し「タブレット」が配置され、コロナ禍で「タブレット」の使用頻度は増していると思われるが、このことによる視力低下や、自宅での「ゲーム」依存と、全国で弊害も出ていると報告もあるがどのような対策をしているか？

答

教育次長

視力低下を防ぐために使用時間や教室内の照度の点検や、生活リズムを守ることを指導し、家庭等と協力しながら進めたいと考えています。

教育長

教室のライトは、ほぼLED化しており明るさだけでなく、タブレットの画面から跳ね返り高が少ないタイプを採用しています。

安芸太田町のここが聞きたい!!



大江 厚子 議員

問 自治体の個人情報保護はどうなる

答 必要なら取り組む

問

国会でデジタル改革関連6法案が成立した。国・地方自治体・民間等がそれぞれ持つ個人情報保護の法律は一本化される。自治体の個人情報保護の主体性は失われ、保護の対象であった個人情報、今後、国や企業が利活用しやすくなるものに大転換される。どう考えるか。

答

町長

町独自で個人情報の保護に組み込まなければいけないものがあれば、法律のもと条例に取り組めばよく、自治体の主体性の問題はな」と感じています。

問

自治体の情報システムが標準化・共通化され、国のデジタル庁の一括管理のもとに置かれる。町独自の施策が阻害され、国と自治体の対等な関係がなし崩しになると恐れる。いかがか。

答

町長

行政サービスを充実しようと思えば、必要な個人情報を行政としてより把握をしていく必要があります。データはやりとりができて

有効活用ができるもので、標準システムをつくることは重要なことで、国が主導的に進めていただいたいと思っています。

学校給食の体制について

問

給食調理員は、本来正規職員として雇用すべきだ。近年の給食調理員の削減、あるいは非正規化について、その理由を問う。

答

教育次長

調理場の統合や給食数の減少から、実態に見合った人員の配置をしています。

新たな正規職員の採用は行っており、会計年度任用職員（非正規職員）で対応しています。

問

認定こども園や保育所の給食に対応する、専従の町栄養士を配置すべきではないか。

答

教育次長

来年度以降決めていきたいと考えています。



問

給食は単に食事の提供にとどまらない重要な役割を持つ。給食に対しては経費節減を考えるべきではない。今後の給食調理場の体制について伺う。

答

教育次長

調理場の統合、民営化など、共同調理場の運営について、様々な検討を早急に進めていきます。

コロナワクチン接種の各自の判断について

問

ワクチンに対する不信や副反応に対する恐れから受けない人や、アレルギーで受けられない人もいる。

接種を強制してはならない。ワクチンを受けないことでペナルティがあるのか。

答

町長

ワクチン接種は強制ではなく、よく考えた上で判断いただければと思います。今後もしっかりと情報提供していきます。

問

危機管理室の新設による 災害対応の現状



田島 清 議員

答

大雨警報などに昼夜を問わず
対応している

答
町長

災害等の危機管理に、昼夜を問わず対応しています。

①危機管理室と健康福祉課を事務局とした、新型コロナウイルス感染症対策本部を設置して対応しています。

②防災無線の音声が鮮明になったと評価されています。電波の特性による不具合も見られますが、危機管理室において受信状況を確認し改善しています。

③避難所の感染予防対策も危機管理室において確認しており、パターションや簡易ベットなども充実してきています。梅雨時期の対策も、しっかりと対応していきたいと思います。



問
防災・減災対応の現状と課題について、危機管理室の役割は

①新型コロナウイルス感染症への対応

②防災無線デジタル化の現状

③避難所施設の設備と備品整備

生活道路の維持管理体制の充実について

問
生活道路（国・県・町道と農道・里道など）公道の維持管理について

①通勤通学道路の陥没や落石などへの対応、路肩の危険箇所などの把握と利用者への周知

②緊急車両通行への対応、除雪の優先順位

③通学路として国道の歩道やシニアカーの安全通行への対応
部署はどこか

答
町長

町全体で生活道路の管理に対する要望を書類管理データ化して、取り組んでいます。

担当部署をこえた共有化で、一人ひとりの要望に答えられるよう検討していきます。

建設課長

①道路の陥没や落石は、住民からの情報及び職員が確認した情報を把握し、各支所とも情報を共有し、通行止めなどの対応をしています。住民と関係機関への周知は、防災無線と役場内の連絡システム活



木坂歩道（国道186号）

用また、ホームページや現地看板設置などで対応しています。

②除雪対応は下流から上流へ、5時から17時までを作業時間としています。

緊急車両等の通行の安全確保に取り組んでいます。

③通学者やシニアカー利用者の方の目線で除草や路面の整備を進めるよう、関係道路管理者と協議を進めたいと思います。



安芸太田町のここが聞きたい!!



斉藤マユミ 議員

問 橋本町政の今後の展望は

答 魅力ある町を町内外に発信することが役割

安芸太田町の未来について

問 初めての予算化に取り組み、町の将来について、どう思い描いて進めようかとされているのか。

答 町長

新しい魅力を見つけ出しながら、町の魅力を高めていくために、公約で七つの約束をさせていただき、取り組みを進めています。

大自然を活かした産業振興で観光に特に力をいれ、道の駅の再整備事業を再加速しているところであります。自伐型林業の担い手を育成する事業についても着手させたい。

また、昨年好評だった定額で町内どこへでも行けるタクシー助成制度を、10月ぐらいから制度化に向けた取り組みを進めています。

更に、自然を活かした特色ある教育ということで、森の幼稚園を進めていきたいと思い、今年度調査や視察等の予算化をし、こういった形で具体化できるかしっかり検討し議論したいと思っています。

その他、地産地消、農業も合わせて安芸太田町らしい、地域循環

型社会をかたちにするために引き続き検討を進めていき、最終的に本町の人口維持に向けて、空き家の確保を精力的に取り組み、さらなる魅力度をアップさせたいと思っています。

広島県道路整備計画について

問 予算要望活動最重点に！

道路整備計画が更新され向こう5か年計画が示された。

国道・県道と多くの危険箇所がある。長年の懸案事項もあり早期着手は。

答 町長

5か年計画には載りましたが、予算措置をしていただかなければ事業が進められません。

そのため国・県・地方整備局等に積極的に要望活動を進めていきます。



早期改良求む!! 国道191号松原地区

ごみの減量・分別について

問 安芸太田町が燃えるごみを搬入している安佐南工場での火災発生について、町としての対応は何かあるのか？

答 町長

積み込みをする際に危険物がないことを確認することが広島市との可燃ごみ処理委託の際の条件であり、火災について特段の指摘はありません。

分別・減量については課題であり幾つかの要望もあります。説明会等対応していきます。



広島市安佐南工場

問 中期財政運営方針は？



佐々木道則 議員

答 5年後の一般会計規模70億を目指す！

問 今後5年間の財政運営の具
体策について町長の見解は。

答 町長

この中期財政運営方針をしっかりと守っていくことが何よりも重要なことだと思い、まずは5年後に一般会計規模70億というのを進めていくこと。

そのために、特に歳出の抑制、歳入のほうについても、しっかりと組み、ふるさと納税などに力を入れ、根本的には人口維持に力を入れさせていたがながら、財政運営に当たっていききたいと思っています。

総務課主幹

持続的なまちづくりの形成、維持に必要な施策を着実に推進できる安定した財政運営を行っていくため、三つの財政運営目標を進めていきます。

町債負担比率を10%下げること

現在は経常収支比率が100%を超えており、7年後に100%を下回る水準にすること。財政調整基金を10億円以上の残高を維持させていくこと。

歳出の取組として、①成果志向

の行政運営を徹底。②成果目標の設定。③公債費の抑制。④人件費の適正管理。⑤投資的事業の適正なる執行管理。⑥特別会計及び企業会計については、一般会計繰出金に依存しない経営健全化を図る。また歳入の取組は、①町税収納率の維持向上。②利用計画のない町有財産の譲渡売却処分。③基金の効果的な活用。④受益者負担の適正化を行っていきながら全体として歳入面から取組を行い、三つの財政運営目標を毎年度点検し、本町における持続可能な財政運営の実現を目指していききたいと考えています。

問

①安芸太田町公共施設等総合管理計画の現在までの取組状況は。

②総量削減の取り組み状況は。

答 総務課主幹

①学校統廃合による学校施設を中心に、令和2年度末まで延べ30棟、延べ床面積1万189㎡の施設の解体や譲渡を進めました。

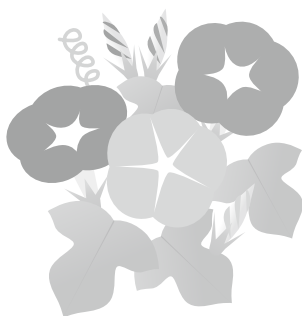
施設の長寿命化の観点から、役場本庁舎の耐震化、川・森・文化・交流センターの改修等を実施し

ています。今後も、地域の方々、さらには施設を利用する方々のご意見等を踏まえながら、可能なものから計画的に解体や改修等を行っていきたいと考えています。

②20年かけて対象施設の延べ床面積の3割以上削減を目指していますが、総延べ床面積は12万1672㎡を全体で3割、約3万6500㎡以上の削減を図る目標です。

令和2年度までの5年間で削減した延べ床面積は、1万189㎡、5年間で8・4%削減しており、着実にその取組を進めているところです。

今まで公共施設等総合管理計画の見直しは行っておりませんが、国から本年度における計画見直しの要請があり、第二次長期総合計画後期基本計画に明示された本町の関係施策の方向性とバランス、整合性等を図りながら、今年度計画の見直し作業を進めたいと考えています。



安芸太田町のここが聞きたい!!



矢立 孝彦 議員

問 ワクチン接種予約方法等の改善を

答 ご指摘に対応したい

新型コロナウイルスワクチン接種予約方法等の改善について

問 国の接種方針が変更され、町長の裁量で、町の危機管理に携わる者（町長、消防団幹部、危機管理室職員等）、子どもに係る施設等に従事する者、高齢者や障がい者施設等に従事する者に対しては年令にかかわらず接種を早めるべきだろうか。

答

町長

ご指摘のとおり対応したいと思います。



橋本町政の「骨太プログラム」について（その1）

問

*MDGs、SDGs提唱や

新型コロナウイルス等を契機に、行政施策の手法や展開等の大きな転換が求められている。

「成果指向の行政運営」や「財政規模に応じた事業編成」を基底に、橋本町政の骨太プログラムが示されているものの、具体的事業等の取り組みに、従前検証や自己評価等が不鮮明なまま展開されていると考える。

自治体の「独自性」や「特性」をふまえた「自立性」を背景にした予算となっているか以下の例示から伺う。（産業、観光、しごと対策。定住人口対策の2領域から）

- ① 新「道の駅」整備
- ② 加計高校寮整備
- ③ 地域商社あきおた
- ④ 新エネルギー対策
- ⑤ 地域おこし協力隊、集落支援員

地域おこし協力隊員、集落支援員あわせて、安芸太田町「応援団」の組織化、制度化及び町長の「政策ブレイン」の強化に

答

町長

例示された事項や議員のご指摘をしっかりとふまえながら対応させていただきたいと思っています。

「政策ブレイン」は何も外部に求めなくても、まずは、役場職員の成長を促し、連携強化を図っていくことも進めたいと思っています。

ついて伺う。

※2015年、国連サミットにおいてSDGs（持続可能な開発目標）が採択されました。SDGsは、2000年の国連サミットで合意されたMDGs（ミレニアム開発目標）に代わる、国際社会の新しい共通目標です。



問 オーガニック給食を導入をすべき



影井伊久美 議員

答 まずは、地産地消を進めたい

本町における食育の現状とオーガニック給食の導入について

問

①子どもたちが体験活動や学習を通して、食に関する知識や食を選択する力を習得するために教育現場における食育が重要と考えるが、本町における食育指針はどのように掲げ、具体的にどのようなことを実施しているのか。

②子どもたちの健康のためはもちろんのこと、地域が活性化し、起爆剤になる可能性があるオーガニック給食の推進・導入としてはどうか。

答

健康福祉課長

住民一人ひとりの心身の健康と豊かな人間形成を目指し、豊かな生活が送れるよう住民関係団体及び企業等の共同連携によって、また地域をあげて取り組むということとを、食育の推進に伴う基本理念としてあげています。学校等で実施されている、子どもに対する望ましい食習慣を始めとする、基本的な生活習慣の定着、欠食に関する知識の普及などがあげられます。

町長

②進めるにあたっては、いくつかの課題があり、まずは、町内産のものをできるだけ使うことを進めていきたいと思っています。オーガニック給食は、ぜひ取り組んでいきたいと思いますが、先進地の事例なども勉強しながら進めていきたいと思っています。

道の駅来夢とごうち再整備事業について

問

①プロジェクトチームが行った政職員のみで構成されているが、多様性、専門性に欠けるのではないのか。

②現状、住民が直接関与できる唯一のチャンスである意見交換会が一度しか開催されていない。また、住民から伺った意見をどのような形で反映し、設計し、描いていくのか。

答

町長

①あくまでも案そのものは、役場が責任を持って作る必要があります。専門家という意味では、役場の中心ではあるが、それぞれの部門の専門家である各課から代表して集ま

っています。

また、町民のご意見を伺う場を作っていただきたい。

町長

②今後はできるだけ機会を設けて開催させていただきたい。例えば何人が集まって、話が聞きたいということであれば、担当者がこちらから出向き、意見交換をさせていただくということも対応していきます。

一般社団法人地域商社あきおたの現状について

問

①資金の行政負担割合は道の駅運営を除くと何%になるのか。

②いまだに推進協議会が設置されていない理由は。

答

産業観光課長

①平成30年度48%、令和元年度34%、令和2年度92%となります。

②時間がかかっている状況です。推進協議会の本来の目的は地域商社のお目付役ということで、地域の皆様に入っていたら、助言や支援を行うこととなります。今年度開催準備をしています。



小島 俊二 議員

問

非常事態宣言で苦しむ町内事業者へ
町独自支援策の大幅拡充を求める

答

必要であればしっかりと確保

新型コロナウイルス対策について

問

町内の飲食店等は、コロナ禍前から危機的状況で、コロナ禍は大規模災害の発生と同じ。お客さんも減り、閉店も相次いでいるというような状況である。ここで町が手助けをしないと本当に、町内から飲食店はなくなってしまうという危機感を持ち、町長が支援を決断すべき。

答

町長

もちろん必要であればしっかりと確保させていきたい。

金額、時期については、少しいろいろと調査をさせていただきながら、2千万円の有効活用を改めてしっかりとできるだけタイムリーに進めることをまずは力を入れていただければと思います。

町長の政治的スタンスについて

問

参議院再選挙において、新聞記事によると、町長は、「首長が特定の候補者を支持すべきではない」という回答であった。しかし選挙戦が始まり、与党系候補が町内で街頭演説したとき、町長は熱く応援演説されていた。方針転換されたのか？

また、今秋には衆議院広島3区の選挙が行われるが、この選挙にどう対応されるのか。

答

町長

私は、町を代表する立場であり、特

段の事情がない限りは、首長として特定の候補者を支援することを明確にすべきではないと考えています。今回参議院再選挙、確かに特定の候補者の支援表明はしておりませんが、一方で実際に町を代表する立場として失礼のない対応しなければならぬと考えています。町の施策上、必要なことについて賛成を表明していただける等の事情があれば、当然、首長としても、特定の候補者を支援するということを表明する場合もあると思います。

議会改革に関する町長の基本的な考え方

問

令和3年5月に議会から、議員報酬について改定（アップ）を求める内容の報告書が町長へ提出されている。この報告書を受けて、町長は報酬審議会を開催するのか。また、報酬審議会を開催するののか。また、報酬審議会を開催に当たり、議会議員の報酬だけを諮問するのか。町長など町三役報酬も、諮問するのか。今、行財政審議会に諮問することなく、町議の報酬を上げることについて、報酬審議会に諮問する必然性があるのか。最後に、町長の議員定数に関する見解はあるか。

答

総務課長

担当課としては、早期に開催しないといけないという認識です。

町長

私としては、今回の報告書、議会の意思として受け止めています。この部分については私自身の意思を挟むことなく、できるだけ早く、取り組むべきものと思います。担当部局のほうにも

準備をするようにと指示しています。三役の報酬については、実態としては県内でも最低の部類ですが、私自身も大変厳しい財政状況の中で、今の段階で、増額する必要はないと思っています。ただし、三役の期末手当（ボーナス）については、次の町長選挙以降に適用することを想定した上で、審議会へ諮るべきと思っています。

議員定数の問題については、私見を申し上げるのは差し控えるべきと思っています。

安芸太田町行財政改革について

問

以前、町長は、長期総合計画との関係の中で、「言ってみれば屋上屋を重ねるような議論になっている」という答弁をされている。これは、屋根の上に屋根をつけるようなもので無駄なことという意味だろうと思うが、私はそうは思わない。現在の長期総合計画は、行財政改革大綱とは全く別次元で作成されているため、行財政改革大綱は必要では。

答

町長

行財政改革大綱そのものが、必要なのかどうかというところが多分、考え方が少し違うと思います。私どもとしては、まさに行財政改革も盛り込まれた長期総合計画を基本として、その中できちんと目標を掲げ、取り組むということですね。

加えて、現在改めて、定員管理計画、中期財政運営方針等も作成させて頂いています。問われるべきは中身だと思っています。

6月定例会町長行政報告（抜粋）

行政報告は、4回の定例会に町長から、四半期の主な事業の執行状況を報告するものです。

水道事業の広域連携について

（建設課）

県提案の水道の広域連携について、最終的に本町を含む15の市町が参画するとの回答を提出しました。これを受けて4月26日に「水道事業の統合に関する基本協定」を締結するとともに、第1回「広島県水道企業団設立準備協議会」が開催され、令和5年度からの事業開始に向けた具体的な検討・準備が始まりました。

本町では、並行して「安芸太田町水道事業ビジョン」を策定することとしており、その中で検討する本町の水道事業の方向性・将来像と、「企業団設立準備協議会」における検討内容を踏まえ、経済性や効率性、安全性や危機対応等を比較検討したうえで、今年度中に企業団への参画について最終的な判断をすることとしています。

避難勧告・避難指示の一本化について

（総務課危機管理室）

災害対策基本法が5月20日に一部改正、施行されたことに伴い、「避難勧告」が廃止され「避難指示」に一本化されるとともに、新たに緊急安全確保が新設されました。これにより、地域防災計画における避難の基準の修正が必要となっています。

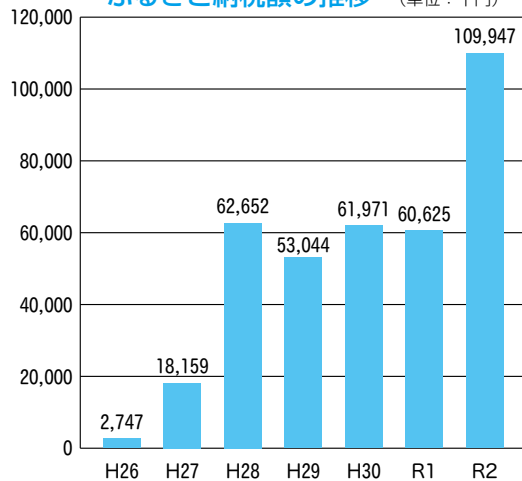
町防災会議に諮るため、計画の修正作業を行っておりますが、コロナ禍の状況を踏まえ、書面審議で対応をお願いすることとしております。

ふるさと納税の推進について

（税務課外関係課）

令和2年度の「ふるさと納税」は最終的に8516件、1億994万7千円となり、過去最高だった平成28年度の4769件、6265万2千円から大幅に拡大しました。ふるさと納税額の推移、返

ふるさと納税額の推移（単位：千円）



返礼品の上位10品目

No.	返 礼 品 名	出荷数
1	広島で行列の出来るたい焼き屋「よしおのたい焼き」(10個入り)	3,069
2	味のり旭(8切56枚) 6本セット	795
3	焼寿司海苔 優上 焼のり50枚(10枚×5袋詰)	563
4	広島で行列の出来るたい焼き屋「よしおのたい焼き」(20個入り)	491
5	戸河内ウイスキー飲みくらべセット 700ml×2	446
6	コシヒカリ・ヒノヒカリ食べ比べセット 計8kg	384
7	戸河内ウイスキー8年	371
8	戸河内ウイスキー	243
9	うみべのしおのり(10切80枚) 6本セット	173
10	のびがちがう!「和の里」の杵つきセット(白6個×3袋、よもぎ6個×1袋)	148

礼品の上位10品目は次のとおりです。

注目記事

安芸太田町は、議会が3月に不同意決議した（仮称）広島西ウィンドファーム風力発電事業を受け入れない方針を発表しました。

●町長メッセージ（抜粋）

① 予定地域周辺住民の不安は大きく、今後、本計画への理解が深まったとしても、当該地域住民の不安が払拭できない場合、果たして我慢を強いながら進めるべき事業なのか。

② 当該計画予定地は、地質・地形的に大変不安定な場所を含んでおり、地域住民の安全と安心を考慮し、先人が禁伐区として開発を禁じてきた地域である。たとえ今後、安全・安心を考慮した計画を提案されたとしても100%の保証はありえない。

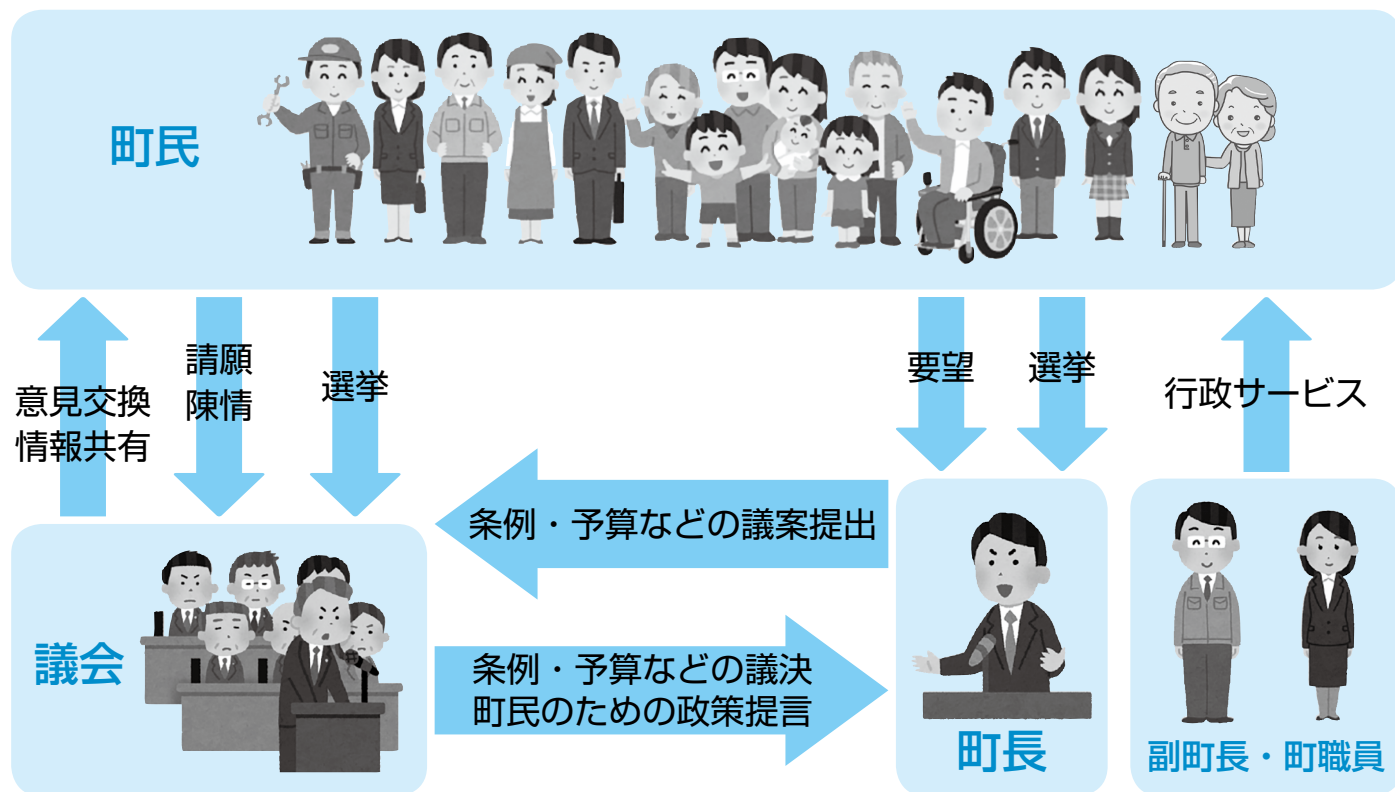
③ これらの様々な不安や懸念を乗り越えるには、例えば本計画が本町にとって必要不可欠な事業である等、相当の理由を要するのではないかな。

・本事業は、本町にとって必要不可欠なものではないと判断するに至りました。そのため、このタイミングで受け入れできない旨を事業者にお伝えすることとしました。

特集

議会の活動を知ってもらうため、今回の特集では「議会のしくみ」の一部をご紹介します。
安芸太田町議会は、町政をチェックする機能とともに、議会へのさまざまな町民の意見を反映しつつ政策提言・政策立案することにより、町民の中の「課題解決」を図っています。

町民と町議会、町長の関係



町議会の活動

町議会では、町的意思を決定する本会議、詳細に議案などを審議する委員会など様々な会議が開かれます。

本会議は定例会と必要に応じて招集される臨時会があり、定例会は、毎年3月、6月、9月、12月の年4回と定められています。議案の審査や議会の運営に関する協議または調整の場として、議員全員協議会、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会を設けています。

委員会の詳しい構成はホームページに掲載しています。

安芸太田町議会 委員会

🔍 検索



広報・広聴調査特別
委員会からお知らせ

議会だより愛称募集!!

住民の皆様へ、より親しみやすさを持っていただくために、議会だよりの愛称を募集いたします。募集期間は令和3年8月10日～令和3年10月15日です。

- 募集箱設置／役場本庁・加計支所・筒賀支所・安野出張所
- メールアドレス／gikai@akiota.jp 詳細はHPをご覧ください。

皆様のご意見をお聞かせください!!

広報・広聴調査特別委員会では、幅広く住民の皆様のご意見を伺うために意見交換会を定期的かつ積極的に開催します。まずは各種団体様にお声がけし、委員会所属の斉藤・小島・影井・田島4人の議員で意見交換を順次開催していきますので、お気軽にご参加ください。



委員会 報告等



総務常任委員会

委員会開催

日時 6月4日

陳情第8号、第9号審査

第8号

「日本政府に核兵器禁止条約への署名、批准を求める要望について」
第9号

「新型コロナウイルス接種の危険性に関する陳情書」

日時 6月9日

第8号：採択

第9号：継続審査

日時 7月8日

所管事務調査（担当課長等への聞き取り調査）

日時 7月16日

筒賀健康浴場ひまわりのレジオネラ菌発生事案調査

産業建設常任委員会

委員会開催

日時 6月9日

所管事務調査

上下水道関係調査

安芸太田町特別職報酬 等審議会

議会議員、町三役（町長・副町長・教育長）の報酬、給料の額、手当について審議する、第1回審議会が7月26日（月）に開催されました。5人の委員で今後も審議が行われますので、議会だより等で情報提供します。

定額タクシー運行（案） について

昨年度、実証実験をした「定額タクシー」について、本年度本格運用開始予定との情報提供がありました。今後、更に利用しやすい交通体系について、議会も提案をしていきます。

- ・運行開始：令和3年10月1日
- ・利用料金：700円（1台）
- ・運行範囲：安芸太田町内
- ・事業者：町内3事業者
- ・対象者：町内に住所を有する中学生以上の方で、利用登録された方
- ・回数制限：1か月 1人8回（4往復まで）
- ・相乗り：複数名で利用可能

●既存制度の見直し

①あなたくの見直し（土曜日連休）

②5000円の高齢者タクシー助成制度の廃止

（仮）人材育成・交流センター （加計高校生徒寮）の整備 について

加計高校は、町内唯一の高校として、人口維持、地域活性化にとって重要な存在です。町では、加計高校存続に向けて数々の施策を展開していますが、今年度新たに生徒寮の整備を計画しています。

新規生徒寮の整備により、生徒数を確保し、加計高校の存続と活性化に向けて、町議会も高校支援と施策提言をおこなっていきます。

- ・整備場所：加計体育館前駐車場用地
- ・構造：軽量鉄骨造 2階建て
- ・延べ床面積：1400㎡
- ・施設内容：定員60人（60室）
- ・食堂・交流スペース等
- ・工期：令和3年8月～令和4年3月



加計高校生徒寮完成予想図

編集 後記

新たな議会体制がスタートして3か月が過ぎました。

広報・広聴調査特別委員会では、4人の委員で読みたくなる「議会だより」の編集と、情報公開、広聴機能の充実を目指して取り組みを続けていきます。

まずは、広報・広聴特別委員会4人で、各種団体等と意見交換の場を儲けたいと準備を進めています。

今は、議会への批判も多くありますが、議員はよくやっていけると言われる議会を目指していきます。

当特別委員会へ、ご意見をよろしく願います。

小島 俊二

◆広報・広聴調査特別委員会

委員長 田島 清
副委員長 影井伊久美
委員 齊藤マユミ
小島 俊二

表紙写真



安芸太田町猪山
安芸太田フォトクラブ